

科目名	レクリエーション実習						
授業形態	履修形態	単位数	年次	開講期			
実習	選択	1	1・2年次	通年			
担当者名	弘中 陽子	関連する資格	レクリエーション・インストラクター資格 必修				
授業概要 学外で行なわれるレクリエーション事業に参加・参画し、その事業の企画、及び運営方法等を体験的に学ぶ。尚、学外で行なわれるレクリエーション事業に参加するため、それらの事前・事後学習を行う。							
到達目標 ・レクリエーション事業について、企画から準備、実施、評価までの一連のプロセスを理解する。 ・地域行事の参加を通して、地域でのレクリエーション事業のあり方について理解する。			成績評価方法 ・レポート ・受講態度・姿勢				
評価項目	評価基準						
	知識理解	思考判断	関心意欲	技能表現	態度	その他	評価割合 (%)
定期試験（中間・期末）							
小テスト、授業内レポート							
宿題、授業外レポート	○	○	○	○			20
授業態度・授業参加度			○	○	○		10
プレゼンテーション							
グループワーク							
演習							
実習	○	○	○	○	○	○	70
授業計画と概要				アクティブラーニング			
【1年前期】 地域のレクリエーション事業へ参加し、事業の内容と事業の展開方法を学ぶ。 ・新天町子どもまつり（5月）に参加する ・日本レクリエーション協会主催「遊びの日」に参加する ・うべまつり（11月）に参加する 【2年前期】 地域のレクリエーション事業へ学生スタッフとして参加し、事業の企画から準備、実際の展開からふりかえりまでの一連の流れを実践学習する。				グループ活動			

<ul style="list-style-type: none"> ・日本レクリエーション協会主催「遊びの日」へ学生スタッフとして参加する。 ・山陽小野田市レクリエーション協会（申請中）主催「スポーツ・レクリエーション大会」へ学生スタッフとして参加する。 		
授業外学習		
<p>地域で開催されている様々なレクリエーション活動やレクリエーション事業に目を向け、積極的に主体的に参加をしていきましょう。</p>		
テキスト、参考書、教材	関連する科目	
適宜、資料（プリント）を配付する	レクリエーション概論 レクリエーション演習Ⅰ・Ⅱ	
備考		
<p>地域での活動に参加することが多いため、本学の学生としての意識をもち、学生らしい服装、身だしなみ、言動に十分注意すること。</p> <p>実習では、地域の子どもから高齢者まで、幅広い年代の人との関わりがある。いつもやさしい笑顔を心がけ、積極的な関わりができるよう努めること。</p>		